

週刊「中国・アジア」ダイジェスト

2011.07.04~07.15

記事の詳細は、情報検索サービス『キジサク』でご覧になれます

*記事は東京発行・最終版

CHINA

7月4日(月)

「日本製」の輸入緩和
中国・カナダ/輸禁縮小・証明書解除
福島原発事故に伴う日本製品の輸入規制が、緩和されつつある。中国は食品の輸入禁止を縮小。カナダは検査証明書を解除。工業製品への風評被害は「ほとんどなくなった」(ジェットロ)。(20面)

中国人ビザ緩和を協議
個人観光客/外務省
外務省は、中国人の個人観光客向け査証(ビザ)の発給要件を法務省、国土交通省、警察庁など関係省庁と協議、7月中に方針を出す。緩和措置から1年。さらに緩和するのを検討。(20面)

トビー工業、建機部品を増産
海外拠点強化急ぐ
トビー工業は、中国など海外での拠点強化を急ぐ。藤井康雄新社長は「業績を引っ張るのは建機関係。中国やインドなどの需要も伸びる。中国で(建機部品を)増産を検討」。(10面)

7月5日(火)

レノボNECが事業戦略
個人向けの相談サービス無償化
NECと中国のレノボは、国内パソコン事業統合後の事業戦略を公表した。個人向けの相談サービスを無償化、レノボ



「レノボNEC」高須社長(右)とレノボ会長



ビザの発給緩和で中国人観光客が回復する(7月4日付「ブルームバーグ」)

の販売する個人向けパソコンの電話対応業務をNEC側へ委託する。(9面)

エンシュウ、中国生産倍増
小型の立型MC/月産30台
エンシュウは、小型の立型MCの中国生産を月産約15台から2012年に同25・30台に引き上げる。中国で自動車や電機・電子機器関連向け小型MCの引き合いが活発化。現地調達も推進。(7面)

田淵電機、リアクトル増産
インバーター搭載エアコン向け
田淵電機は、2011年度中に、中国子会社の上海田淵変圧器で室内用エアコン向けリアクトルを増産する。中国の珠海格力電器が、インバーター搭載室内エアコンの大幅な増産計画に対応。(9面)

7月6日(水)

中国最大の食品メーカーと提携
丸紅/食品加工など
丸紅は、中国最大の食品メーカー旺旺グループと提携する。食品加工業と関連事業での提携関係を構築することで合意した。提携を通じて、拡大する中国内需を取り込む。(3面)

森精機、中国に展示場
上海・北京・深圳/工作機械
森精機製作所は、中国の販売サービス体制を拡充する。中国初となる工作機械の展示施設を11月に上海市に、12年4月に北京市、深圳市にも新設する。技術相談にも応じ、提案営業を展開。(7面)

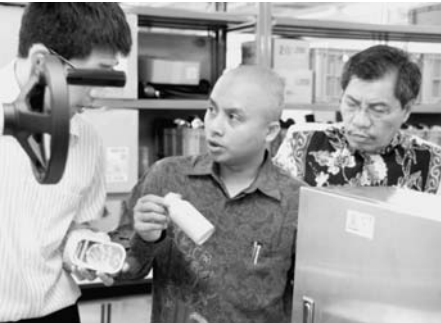
ASIA

7月4日(月)

特許、国際出願を予備審査
新興国の日系現法を支援
特許庁は、新興国の日系現地法人の知的財産戦略に乗り出す。現地特許庁に英語で国際出願する案件を予備審査を日本で実施。まずインドネシアで。ベトナム、マレーシアにも拡大。(2面)

缶詰・パウチで国際貢献
インドネシア視察団/東洋食品短大
インドネシアの政府関係者と私立大学の学長・副学長らが、兵庫の東洋食品工業短期大学を訪れ、缶詰やパウチなどのシーリングを視察。「タイと交流しており、インドネシアとも良い関係を」。 (5面)

真剣なまなざしで質問
(東洋食品工業短大)



スズキ、フィリピン新工場
2輪車/年産20万台
スズキは、フィリピン・ラグナ県のカメルレイ工業団地内に2輪車の新工場を新設し、2012年6月稼働。年産能力は20万台。排気量110ccから150ccを生産する。既存の2輪車工場は停止。(6面)

三菱重、印にエンジン会社
発電所の排煙脱硫装置/コスト30%減
三菱重工業は、8月にもインドに環境・化学プラント事業のエンジニアリング会社を設立する。火力発電所向け排煙脱硫装置を展開。設計、資機材の現地化を進め、コスト30%減を狙う。(7面)

アジアのエアコンに熱い視線
半導体・電子部品メーカー
半導体や電子部品メーカーがアジアのエアコン市場に熱い視線。インバーターを搭載したエアコンの出荷台数が大きく伸びており、インバーターの基幹部品の商機が広がっているためだ。(8面)

7月5日(火)

ASEAN4カ国に拠点
プリント基板/ファシリティ
ファシリティは、年度内にプリント基板分野で、ASEAN4カ国に保守・メンテナンスを手がけるサービス拠点を設置する。日系企業だけではなく、外資系企業からの需要も取り込む。(3面)

インドネシアに移管・増強
車用変速機部品/ユニバンス
ユニバンスは、2012年夏までに自動車用変速機部品の生産設備の一部を日本からインドネシア工場に移管し、一貫加工体制を構築する。生産能力を2・3倍に引き上げる。(5面)

バングラデシュに金型設計会社
小出製作所/インド開拓の足がかり
小出製作所は、2014年をめどにバングラデシュに金型設計の子会社を設立する。アルミダイカスト用金型の設計業務を支援するとともに、インド市場開拓の足がかりにする。(7面)

マレーシアに3棟目のDC
NTTコム/顧客の要望増加
NTTコミュニケーションズは、子会社を通じてマレーシアのサイバージャヤに3棟目のデータセンターを建設する。電力料金が安く自然災害が少ない現地でのDC利用の要望が増えた。(11面)

銭屋アルミ、タイに工場
デジカメ筐体/月産80万個
銭屋アルミニウム製作所は、タイにデジタルカメラや携帯音楽プレーヤーなど電子機器の筐体の新工場を建設する。月産能力80万個。日系を中心に現地の完成品メーカー向けに供給。(12面)

7月6日(水)

インドネシア工場20%増
中央精機/宇宙興産分引き継ぐ
中央精機は、2012年初をめどに、インドネシア工場でアルミニウムホイールの年産能力を現在比20%増の300万台に引き上げる。宇宙興産のトヨタ自動車向け生産の一部を引き継ぐ。(5面)

デンソー、韓国現法を拡張
45億円投資/現代自と取引拡大
デンソーは、2013年までに韓国・ソウル市の現地法人を京畿道義王市に移転・拡張。45億円投資。韓国3生産子会社の技術員を集め、部品の実験機能を付加。現代自動車との取引拡大に。(5面)

ドコモ、ベトナム企業に出資
コンテンツ配信/スマホ普及
NTTドコモは、ベトナムのモバイル

ス磁石の原料となる磁石用合金の生産を中国で増強する。江西省の工場を1000㊦増の年3000㊦に。ハイブリッド自動車向け需要増に対応する。(10面)

7月8日(金)

特殊鋼、現地で調達・加工
豊田通商/月1万5000㊦
豊田通商は、江蘇省で自動車部品向け特殊鋼の現地調達と加工を始めた。海外で特殊鋼を現地調達して加工するのは初めて。加工能力は月間1万5000㊦。まず、エンジン部品向けに供給。(5面)

SBI、香港に第二本社
現法に機能移転/海外事業統括
SBIホールディングスは、年内にも中国・香港の現地法人に東京の本社機能の一部を移転し、第二本社とする。海外事業の統括は香港で行う。役員は、海外パートナーから招へい。(17面)

7月12日(火)

オムロン、日中欧に開発拠点
工場の自動化/保守倍増600人
オムロンは、グローバルで各種自動化事業を強化するため、日本、中国、欧州に開発拠点を設立する。エンジニアリングサポートに当たる人員を600人に倍増し、サポート体制を充実する。(3面)

現地専用の部品を投入
車部品各社/工場の自動化も推進
自動車部品各社が、中国で工場の自動化比率を高めたり、現地専用にコストを抑えた部品を投入する動きが広がる。エイチワンは新工場にロボットを活用した次世代の溶接ラインを導入。(5面)

7月13日(水)

トープラ、中国・タイに新工場
ネジ/生産能力6500㊦に
トープラは、2011年度から計80億円を投資、神奈川県の本社棟と工場を建て替える。中国とタイに新工場を建設する。13年度にネジの生産能力を全社で月5000㊦から同6500㊦に引き上げる。(1面)

FCC、工場を移転・拡張
2輪車クラッチ/年22万台分
エフ・シー・シー(FCC)は、2012年3月に、四川省成都市の2輪車用クラッチ工場を拡張する。工業団地に面積2.6倍の1万3000平方㊦の新工場を建設、移転する。生産量は年22万台分。(5面)

NTTドコモの海外出資先一覧	
【通信事業者】	
会社名	出資比率
ドコモバシフィック(グアム・北マリアナ諸島)	100%
タタ・テレサービス(インド)	26%
フィリピンロングディスタンステレフォン(フィリピン)	14.1%
ロビ・アジアータ(バングラデシュ)	30%
ハチソンテレフォン(香港)	24.1%
KT(韓国)	5.5%
ファーイーストン(台湾)	4.7%
【周辺事業】	
会社名	出資比率
ドコモインタータッチ(シンガポール)	100%
ネットモバイル(ドイツ)	81.5%
パケットビデオ(米・国)	100%
モバイルインベション(タイ)	72.6%

中小のアジア事業再生を支援
りそな・経営共創基盤
りそなHDと企業再生支援を手がける経営共創基盤は、中小企業のアジア事業に対する経営支援業務で7月中旬に提携する。資産査定やM&Aなどを通じて事業の再構築や撤退を支援する。(17面)

7月12日(火)

インドネシアに新工場
MORESCO/年産4000㊦
MORESCOは、インドネシア・カラワン県に約3億円を投じて、自動車部品用ダイカスト離型剤や切削油の新工場を建設する。2012年1月稼働予定。生産能力は年4000㊦。(14面)

7月13日(水)

東芝、「サムスン越え」秒読み
四日市で24㊦量産
東芝が、NAND型フラッシュメモリーで念願の「サムスン越え」が秒読み。四日市工場で回路線幅24㊦の品を量産を本格開始。年末に世界最小の19㊦の品に段階的に移行、生産性を高める。(8面)

水処理研究、シンガポール拡充
東レ/印・豪にも発信
東レは、2012年にシンガポールに置く水処理研究拠点を同国政府が整備する研究開発団地に移し体制を強化する。13年から人員を4.3倍の30人に増員。インドや豪州に研究成果を発信。(11面)

タイに戸建て住宅の量産工場
積水化学/年産1000棟
積水化学工業住宅カンパニーは、タイ・バンコク郊外に年間生産能力1000棟の

オークマ、中国生産3倍
工場1.5倍/工作機械月200台
オークマは、中国工場の工作機械の生産能力を現在の約3倍となる月200台に増強する。工場を1.5倍に拡張し、2013年3月期稼働。自動車や建設機械向けの旺盛な現地需要に対応。(7面)

7月14日(木)

中国GDP伸び鈍化
4・6月9.5%増
中国国家統計局によると、2011年4・6月の国内総生産(GDP)が実質で前年同期比9.5%増加した。高い成長率を保っているものの、インフレ圧力など難しい経済運営。(時事=3面)

工作機械、中国地場に攻勢
高付加価値機に軸足
日本の工作機械・周辺機器メーカーが、中国の地場製造業に攻勢。人材不足や人件費高騰を背景に、地場企業は高付加価値設備や生産ノウハウの導入ニーズを強めている。(6面)

三菱マテ、中国限定製品
エンドミル/月8500本現地生産
三菱マテリアルは、9月に中国限定の切削工具を投入する。エンドミルを中国で一貫生産して低価格化する。月産8500本の計画。自動車関連向け需要などが伸び、厳しい価格競争に対抗。(7面)

7月15日(金)

プリント基板、中国で増産
富士プリント工業/67%増
富士プリント工業は、2012年度中にもプリント基板の製造能力を67%増の年24万平方㊦に引き上げる。日系メーカーの現地生産シフトに伴い、増加する小・中ロット需要を取り込む。(9面)

TELOP

上海に駐在員事務所
野村アセットマネジメント(5日17面)
中国に鉄道用部品で合弁
東洋ゴム工業(6日6面)
IT最大手と藩陽に合弁
東芝ソリューション(7日9面)
食品製造設備用ホース拡販
トヨックス/現地日系向け(7日24面)
TANAKA、中国でも生産
銅製ボンディングワイヤ(8日12面)

一戸建て住宅量産工場を新設する。中低級市場を開拓、14年度に1000棟、150億200億円。(13面)

7月14日(木)

ナビタス、新興国を開拓
低価格の転写印刷機
ナビタスは、ベトナムやカンボジアなどの新興国市場を開拓する。中国の100%子会社を通じ、文字や図柄などを転写するボットスタンプ機を中心に販売する計画。低価格機などを投入。(7面)

印デリーに化学品販売現法
岩谷産業/産業ガスも検討
岩谷産業は、インドで化学品や金属、樹脂原料などを拡販するためデリー近郊のグルガオン市に現地法人を設立した。自動車や家電業界を開拓。半導体材料や産業ガスの事業展開も検討。(11面)

7月15日(金)

東海ゴム、インドネシア新工場
トヨタ・ダイハツの増産対応
東海ゴム工業は、インドネシア・カラワン県に自動車用防振ゴムの工場を新設、2012年7月に稼働する。トヨタ自動車やダイハツ工業の増産対応。インドネシア防振ゴム工場は2カ所目。(5面)

環境負荷情報ソフト、アジアに
英語版/産業環境管理協会
産業環境管理協会は、製品の環境負荷情報を作成するソフト「MILCA」をアジアに普及させるため英語版を開発する。無料で利用でき、中小企業が導入しやすい日本語版の仕様を踏襲。(12面)

ヒキフネ、アジアに拠点
メッキ加工/海外進出
ヒキフネは、メッキ加工事業で海外市場を開拓する。スイスや米国、中国で開かれる展示会に出展し海外顧客を開拓。海外生産拠点を設立するため、アジアを中心に現地調査を始める。(21面)

TELOP

仏BNPパリバに株5%追加売却
越フオンズ銀(時事=5日3面)
インドネシア医薬品販売11%増
上期1980億円(時事=5日3面)
旭テック、韓国社と初取引
シリンドラブロック(5日5面)
アサダ、印に販売会社
フロン回収・再生装置など(5日8面)
シンガポールで商業施設・病院
清水建設が着工(5日13面)
フィリピンに現地法人
戸田建設(5日13面)

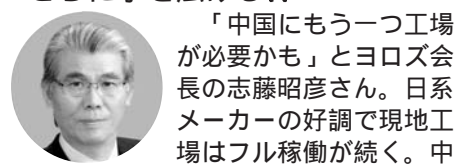
ナベル、中国で蛇腹を生産
工作機械・医療機器向け(12日7面)
IHI建機、中国仕様機を投入
小型油圧ショベル(12日7面)
サーボモーター、ネット機能強化
パナソニック(12日7面)
神鋼が汎用圧縮機製造拠点
上海/年産1.5倍超(13日6面)
ツガミ、中国売上高5割増
現地生産台数2倍(13日7面)

「ヘルシオ」中国に投入
シャープ/ウォーターオープン(13日8面)
中国向け化粧品に参入
シタ化成(13日10面)
中国展開支援でファンド
三菱商事/香港に合併(13日13面)
中国果汁飲料大手と提携
丸紅(13日13面)

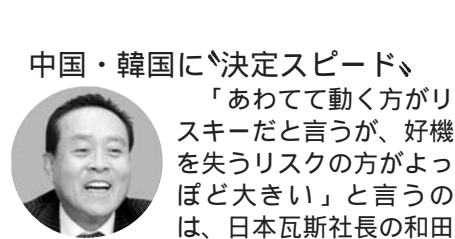
中国の基準値認証取得
三菱電機/汎用モーター(14日8面)
リチウム電池負極材を拡販
日立化成/技術担当者配置(13日10面)
自動車用鋼板、加工能力1.7倍
伊藤忠丸紅鉄鋼(13日10面)

ジェイシーエム、上海に現法
塗工洗浄・半導体マウンター(15日9面)
液晶TV・パソコンで1000万台
東芝/シェアアップ狙う(15日9面)
間接業務、中国に移管
荻野製作所(15日21面)

ひと
さらに手を広げる!?



「中国にもう一つ工場が必要かも」とヨロズ会長の志藤昭彦さん。日系メーカーの好調で現地工場はフル稼働が続く。中国合併相手は鉄鋼最大手の宝鋼集団。「宝鋼から現地メーカーとの取引を推薦されるが、さらに手を広げるのは難しいかな」と新たな悩み。(6日=5面)



中国・韓国に「決定スピード」
「あわてて動く方がリスクだと言うが、好機を失うリスクの方がよっぽど大きい」と言うのは、日本瓦斯社長の和田眞治さん。海外投資の検討中に感じたのは、中国や韓国の意思決定の速さだ。「今やスピードの遅さはコストの一つだ」と対抗意識をと燃やす。(6日=15面)

会員制の韓国語学習サイト
マインドが開設(5日23面)
大分県、インドネシア市場調査
自動車関連産業(6日27面)
韓国・中国に安全性PR
広島県(6日27面)

千葉銀、英の大手行と提携
アジア進出企業支援(8日3面)
黒崎播磨、世界3位視野
印タタ子会社買収(8日12面)
インド国債などで運用
国際投信投資顧問(8日17面)

消火剤、マレーシアで製販
ナカムラ消防化学/月50㊦(8日25面)
印社にHDPE製造ライセンス
三井化学(12日14面)
モリト、タイに阪社
電機・輸送機器関連資材(12日14面)
ルビー建て割引債を販売
楽天証券(12日19面)

タイで飛行経路設計を受注
NTTデータ(13日9面)
韓国・日東製薬が販売
抗酸化剤/塩野義製薬(13日13面)
マレーシアで森再生
リコー(14日11面)

三井物産がTOB
シンガポールの港湾開発会社(14日12面)
上組、ホーチミンに事務所
越2拠点目(14日12面)
女性ベトナム実習生受け入れ
国際人材育成機構(15日3面)
シンガポールの超高層ビルに参画
三菱地所(15日13面)

ひと
震災越えて約束実行
日本が協力してインドネシアのジャカルタを、高度な交通インフラの街にする特別地域計画。東日本大震災が発生しても「日本は計画を実行すると約束してくれた。感謝している」と、インドネシア国家開発計画庁交通局長のパンパン・プリハルトノさん。(4日=20面)

ビジネス上手に
「自治体はビジネスを上手にやったことがない」と謙遜するのは北九州市長の北橋健治さん。シンガポールで国際会議の関連イベントで講演、不安な一面をのぞかせた。しかし「『死の海』とまで呼ばれた洞海湾を浄化した」と技術力をPRする口調は自信満々。(14日=11面)

